

とうこう
投稿 1

仙人掌

さほてん
サボテン



我是一株孤独的仙人掌，独自在荒凉的大沙漠中生长。虽然我穿着带刺的外衣，但内心却很善良。只希望用自己生命的绿吸引鸟儿的过往。沙漠除了真热，就是荒凉。

风沙越肆虐，生命越顽强，无数次被风沙淹没，头颅仍然高昂，浑身仍充满力量。不屈服，不神伤，勇敢地面对烈日骄阳。无论怎样，我仍鼓励自己要坚强，黎明的清晨就是希望。

仙人掌也有理想。就是将绿色遍洒四周，筑成一堵绿色的墙，将残暴的风沙阻挡，让大沙漠不再荒凉。这就是我，平凡而坚强的仙人掌。

わたし ことく ひとり ころりょう さばく
私は孤独なサボテン。一人ぼっちで荒涼とした沙漠
せいちょう とげ うわぎ こころ ぜんりょう
で成長した。棘のある上着をまとっているが心は善良
ちい ねが わ みどり いのち ことり よ
だ。私の小さな願いは、我が緑の命で小鳥たちを呼び
よ せせること。なに しゃくねつ せかい
寄せること。何せ砂漠は灼熱と荒涼の世界だから。

すなあらし ふい あ きた いくど
私は砂嵐が吹き荒れれば荒れるほど鍛えられ、幾度
さじん う なお あたま たか ぜんしん
も砂塵に埋もれながら、尚も頭を高くもたげ全身に
ちから みなぎ とげ くつ お こ きょうれつ ひざ
力を漲らせた。屈せず落ち込まず、強烈な日差しに
ゆうかん た お がんば みずか
勇敢に立ち向かった。どうあろうとも、頑張れと自ら
はげ よ あ きぼう
を励まし、夜明けに希望をつないだ。

サボテンにも夢がある。それは辺り一面を緑にし、
かきね さえぎ さばく ち
緑の垣根を作ること。砂嵐を遮り砂漠を荒地ではな
くすこと。これが私、平凡だが強靱なサボテンです。

(R.Y さん)